

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

【受付番号】 研究課題名	【05-007】 大規模災害における医療コンテナ等医療モジュールを活用した 災害時等医療提供体制の強化に資する研究
研究の意義・目的	厚生労働省が作成する第8次医療計画の災害医療にて医療コンテナ等のモバイル医療の積極的活用が提唱されている。コロナ感染症にて発熱外来や検査がモバイル医療で行われたが、他方で災害等での運用実績等は限られている。またモバイル医療に必要なロジスティクスや教育訓練の在り方も十分に確立されていない。
実施期間（西暦）	2023年8月～2025年3月
研究の対象	1 全国の災害拠点病院（765施設） 2 災害拠点病院のDMAT関係者、災害担当者、事業継続計画（BCP）・避難確保計画作成担当者 3 オンライン・アンケート調査（無記名回答可）
研究の方法	全国の災害拠点病院（765施設）に対してアンケート調査を行い、課題を抽出し政策に反映することを目指す。 1 医療コンテナ等のモバイル医療のコロナ感染症での使用経験 2 災害医療におけるモバイル医療導入の利点と課題 3 モバイル医療導入における要望等を抽出
個人情報の取扱い	本研究は医療機関を対象とした研究であるが、回答者の個人情報の一部含まれるため、ガイドラインに準拠して個人情報の保護に努めることとする。
研究機関代表者	自衛隊中央病院長
問い合わせ先	所 属：自衛隊中央病院 救急科 担 当：寺山 毅郎 TEL：03-3411-0151（代表）内線：6245